

## 単元名 漢字の読み方と使い方

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 複数の読み方をする漢字や特別な読み方をする言葉について理解することができる。  
 (3) 漢字の読み方や使い方について関心をもち、それらを理解しようとする。

## 標準的な展開例

05010207\_001

【教材名】漢字の読み方と使い方 (P. 124～P. 125)

【準備等】国語辞典, 漢字辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 複数の音をもつ漢字の読み方の違いを辞典で確かめ、□に当てはまる漢字を入れ、それぞれ四つの熟語を作って発表する。  <b>★</b>複数の音をもつ漢字の読み方や特別な読み方をする言葉について知ろう。          ○教科書(P. 124)上段の四つの文の読み方を考える。          ○教科書(P. 124)下段の□に入る漢字と四つの熟語の読み方を考え、発表する。</p> <p>○教科書(P. 124)下段の例を参考に、習った漢字で問題を作る。</p> <p>2 特別な読み方をする漢字について理解し、二つ以上の漢字が結び付いた言葉には、特別な読み方をするものがあることに気付く。          ○「七夕」の読み方について考える。</p> <p>○教科書(P. 125)の上段を読み、特別な読み方をする言葉があることを知る。          ○教科書(P. 125)下段の例文の言葉の読み方を考える。</p>	<p>・漢字辞典で調べる時間を十分にとる。          ・分からないときは、四つをそれぞれ熟語にして考えさせるとよい。  <b>【評】</b>設問に取り組む活動を通して、複数の音をもつ漢字を正しく読む「知識・技能」を評価する。          ・漢字辞典や国語辞典を活用させる。          ・四つの熟語の作成が難しい場合は、二つや三つでもよいことにする。  <b>【評】</b>課題に取り組む活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・「七夕」は「七」と「夕」をひとまとめにしないと読めないことに気付かせる。</p> <p>・漢字辞典や国語辞典で読み方を調べさせる。  <b>【評】</b>課題に取り組む活動を通して、特別な読み方のある漢字を正しく読む「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】